

令和8年度当初予算の概要をお知らせします

令和8年第2回白岡市議会定例会で、令和8年度の予算が可決されました。

令和8年度一般会計当初予算は、歳入歳出それぞれ215億1,400万円で、前年度と比べ約8.1%の増となり過去最大の予算規模となります。

厳しい財政状況の中にあっても、市民本位の視点に立ち、複雑化・高度化する行政課題への的確な対応と、更なる住民福祉の向上を図るべく、優先すべき事業を厳選しました。限られた財源を、都市計画道路白岡駅西口線や東部中央土地区画整理事業などの都市基盤整備、民間保育所新設の支援や西小学校校舎増築工事など子育て支援・教育施策の充実といった、真に必要なとされる重点分野へ振り向け、予算を編成しました。

これに特別会計、公営企業会計を含めた予算の総額は347億2,465万7千円で、前年度と比べて約5.8%の増となります。

令和8年度 施政方針



白岡市長
ふじい まさひろ
藤井 栄一郎

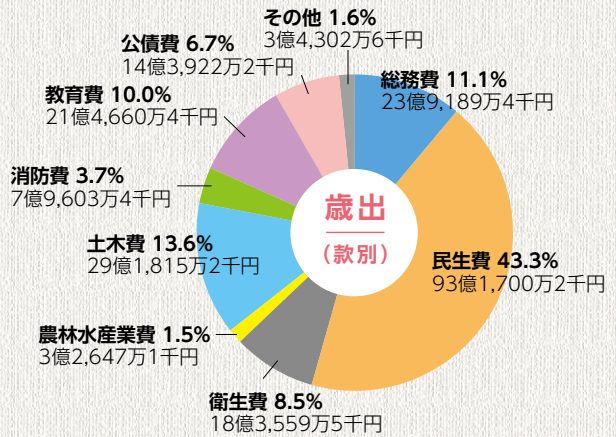
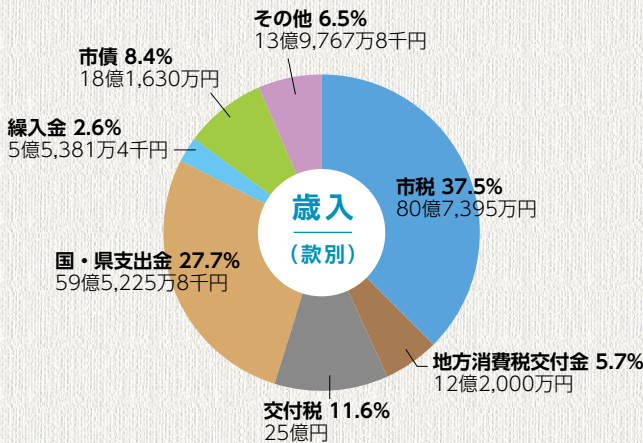
昨年度は、市庁舎火災により市民の皆様にご多大なるご不便・ご心配をおかけしました。事態を厳粛に受け止め、徹底した検証と反省を踏まえ、再発防止に取り組んでまいります。

しかしながら、火災を理由に市政の歩みを止めることは本末転倒です。困難な状況にあっても、市民生活に必要なサービスを守り、地域の元気につながる取り組みを止めないことが、市政運営の責務であると考えています。

令和8年度は、市政運営の継続性確保と、これからのまちづくりを両輪として進めます。

まず、行政サービスを途切れさせない体制再構築のため、「市本庁舎復旧・復興基本方針」に基づき、復旧を単なる原状回復にとどめず、今後数十年の利用を見据えた改修を進めます。利便性向上や協働空間の提供、災害対策の中核機能を備えた庁舎の実現を目指します。あわせて、部局横断のプロジェクト体制で検討し、経済性に優れた設備導入などによる事業費縮減や、予防修繕を取り入れた長期修繕計画の策定を通じ、改修後も安定的に機能を維持し、信頼にお応えしてまいります。

令和8年度 一般会計当初予算 215億1,400万円



令和8年度 予算のポイント

1. 都市基盤・交通ネットワークの充実

くらしを支える都市機能の立地を誘導するとともに、幹線道路の整備や公共交通の充実により快適で誰もが住みやすいまちを創る

2. 誰もがいきいきと暮らせるまちづくりの推進

子どもを安心して産み育てることができる地域社会を目指し、子育て環境の充実や学校環境の整備を進めるとともに、物価高騰対策や地域の福祉課題に取り組む

3. 行政運営の持続性を支える公共サービスの推進

将来の財政需要などを考慮した適正な施設配置の検討や、公共施設運営の民間委託により効率的な行政運営を目指すとともに、庁舎火災からの復旧・復興に取り組む



用語解説	歳入	歳出
	<ul style="list-style-type: none"> 市税…皆さんが市に納めた個人・法人市民税や固定資産税、軽自動車税など 地方消費税交付金…消費税として納付された一部が、人口や従業者数に応じて交付されたもの 交付税…国が各市町村の財政力などに応じて交付したもの 国・県支出金…国や県が、市で行う事業に対して交付した負担金や補助金 繰入金…基金や特別会計から一般会計に繰り入れられるもの 市債…国や県、金融機関などから借り入れたもの 	<ul style="list-style-type: none"> 総務費…事務、財産管理、戸籍、課税や税の徴収などに要する経費 民生費…子育て支援や障がい者(児)福祉、高齢者福祉など社会保障に要する経費 衛生費…予防接種や健康診断、環境対策などに要する経費 農林水産業費…農業委員会の運営や農業の振興に要する経費 土木費…道路、公園などの建設や維持及び都市計画に要する経費 消防費…消防活動や施設の維持などに要する経費 教育費…学校教育や生涯学習活動、図書館・公民館などの管理に要する経費 公債費…市が借り入れた市債の元金・利子の返済に係る経費